



# Student News



人を応援し、人から応援してもらえる人に  
才能、発見！才能を社会に活かす志を育む

## 秋鹿敏雄理事長が学園の顧問に 後任の第4代理事長には秋鹿研一先生が就任



第3代理事長の秋鹿敏雄先生が学園の顧問に就任し、第4代理事長に秋鹿研一先生が就任されましたので報告いたします(以下、就任の挨拶)。

「私は前理事長の秋鹿敏雄の従兄弟に当たります。長い間、東京工業大学や放送大学の教員として働き、最近では国の科学技術プロジェクトのまとめ役などを行ってきました。これらの経験を本校の教育に少しでも役立てたいと思っています。高校生と一緒に活動するのは初めてですが、若い人は大好きです。皆様が学園の内外で活躍する姿はこの10年間、評議員を勤める中で知っています。出来るだけ早く、生徒、教職員の皆様の活動に溶け込みたいと思っています。この学園は前理事長が40数年に亘り、教職員と共に時代に合わせた改革をしてきました。現在、5コース制の中で本校生徒は社会を近くに感じながら、目的を持ってそれぞれが生きる力を伸ばしていると思います。もうすぐ100周年ですが、100年間の関係者の支援に感謝しつつ、地域と共に新たな発展をしたいと祈念しています。よろしくお願いします。」

### 情報ビジネスコースの高瀬さん 日本語ワープロ検定準1級に合格

日本語ワープロ検定試験において情報ビジネスコースの高瀬愛美さん(2年・清水中出身)さんが準1級に合格しました。1年生のときから情報処理などに高い関心を持っていた高瀬さんは、今回2度目の挑戦で合格することができました。これからも技術に磨きをかけて、能力を伸ばしていけるよう応援しています。おめでとございます！なお、他にも多くの生徒が検定に合格しました。また、副枝愛斗君(2年・愛鷹中出身)が情報処理技能検定において満点で合格するなど、力を発揮してくれました。準1級に合格した高瀬さんは「1度は不合格になったけど、諦めずに頑張ったよかった」、満点合格の副枝君は「満点が取れるとは思ってなかったので素直に嬉しい。情報ビジネスコースはたくさんの資格が取れるので、次の検定も頑張りたい」とコメントしてくれました。



### 生活文化コースの3年生 「浴衣の余り生地で作ったマスク製作」

生活文化コースの3年生が家庭科被服製作技術検定1級(和服)の受検で製作した浴衣の余り生地を使用して、マスクを製作しました。中にはマスクシートが入れるようになっていました。出身中学の先生方にプレゼントするために心を込めて作りました。また、各自で作った浴衣を自分たちで着付け、撮影をしました。この浴衣はそれぞれのサイズに合わせ、一から製作したものです。着付、帯締めも自分たちで行いました。今年は夏祭りの中止で浴衣を着る機会も見ることができなかった分、夏の華やかな雰囲気を楽しむことができました。



各部活動の  
各種SNS  
公式アカウント  
はこちら▶

